



【八学大】八学大 6回八学大2死二、三塁 山口智也(24)が右前に2点適時打を放ち、1と突き放す。八戸東

# 八学大6連勝



北東北大学野球の春季リーグは14日、各地で1〜3部の8試合を実施した。八戸東球場が会場の1部は、八戸学院大が八戸工大をコールドで下して6連勝。1敗で並んでいた青森大が敗れたため、単独首位となった。1部は15日も同会場で

3試合。八学大は八工大と対戦する。  
【1部】  
▽第4週第一日(八戸東球場)  
八学大(6勝2敗) 0330021 110  
八工大(7敗) 0000000  
▽第4週第二日(八戸東球場)  
八学大(7勝1敗) 0000000 110  
八工大(7敗) 0000000  
▽第4週第三日(八戸東球場)  
八学大(7勝1敗) 0000000 110  
八工大(7敗) 0000000

▽井草、根内、北村  
▽三野、小川、石井持  
富士大(5勝2敗) 0002345  
0000300 314  
0000300 314  
岩手大(1勝6敗)  
7回コールド  
▽小野、村、小林  
▽石川、新野、八木沢、油田  
▽三野、濱田、水野、小林、齋藤(登)  
▽第4週第一日(戸球場)  
弘前大(4勝2敗) 110004001 37  
青森大(2勝4敗) 000000003 3  
▽鈴木、花田、城内、佐藤、斎藤、佐藤、菊池、佐々木、五石

市、米谷  
▽本野、細川(退)、工藤、青木(退)  
▽三野、斎藤(退)  
秋田大(5勝4敗) 000300003 69  
000100000 1  
秋田大(1勝6敗)  
田代、鈴木、小松、小島  
▽藤原、山内、根本、山口  
▽三野、小島、高橋(退)  
▽藤原(退)  
▽三野、仙北谷、高橋遊(退)  
青森大(4勝2敗) 000000000 10  
000000001 10  
盛岡大(5勝1敗) 000000000 10  
▽村上、伊藤  
▽上野、高谷  
▽三野、横山(青)

岩手大(6勝1敗) 100213401 812  
020030300 812  
岩手大(4勝3敗)  
▽関、斎藤  
▽三野、田中、前川  
▽三野、小井田、大坂、秋元  
菊池、潮川(退)  
北里大(7敗) 120000100 94  
011000025 94  
岩手大(7勝1敗)  
北里大(7勝1敗)  
▽千田、佐藤、秋元  
▽三野、加賀井、福田(北大阪(退))

○：八学大は八学大に大差で敗れ、今季はいまだ白星なし。佐藤航主将は「相手が強いのは分かっていたが、それよりも自分たちができることをできていない」と憂をかんだ。  
この日は初回のピンチを防ぐなど、「試合の入りは悪くなかった」と笹田烈「と奮起を誓った。ただ、「打つ気が見えなかつたのが残念」と消極的な打撃を悔やんだ。  
残り3試合、佐藤主将は「早いカウントから積極的に打ちにきたい。守りでは、少しでも失策を減らしたい」と奮起を誓った。

## 1、2年の好調さ光る

○：八学大は破竹の6連勝。好調なチームを支えるのは1、2年の若手投手に「コーナーを突く投球。この日の八学大のほか、強豪・富士大にも勝利を収めるなど今季3勝5打点と大暴れ。四回にも本塁打で70と引き離すと、六回には又押しの2点適時打を放った。開幕直後から徐々に上がってきた」とし、5季ぶりの優勝が見えてきた。語る主軸の目標は、春季リーグのベストナイン。「もっと打点を伸ばしたい」と意気込んだ。  
一方、投手ではルーキー右腕の清藤和夫が抜群の安定感を発揮して後から」と気を引き締めた。